

ゆたかに労働と 生活の場をめざして

発行 社会福祉法人ときわ会 〒187-0032 小平市小川町2-1159番地
URL <http://www.asayake.or.jp>

あさやけ
だより
No.503

あさやけ作業所 小平市小川町2-1159番地 Tel 042-345-4575
あさやけ第二作業所 小平市小川町2-1159番地 Tel 042-345-1564
サングリーン 小平市小川町1-943番地 Tel 042-345-1585
あさやけ鷹の台作業所 小平市小川町1-411番地 Tel 042-346-2167
共同ホームつくしんぼ 小平市小川町1-944-30番地 Tel 042-342-7550
共同ホームこぐら 小平市上水南町2-21-17番地 Tel 042-325-8716
共同ホームサンライズ 小平市小川東町5-2-11番地 Tel 042-346-0472
地域生活支援センターあさやけ 小平市小川東町4-2-1番地 Tel 042-345-1741
小平元気村おがわ東1階
共同ホーム一歩 小平市花小金井7-2-24番地 Tel 042-349-0305
あさやけ風の作業所 小平市中島町3-8番地 Tel 042-349-2366
共同ホームはやぶさ 小平市小川町1-497-13番地 Tel 042-313-6269
共同ホームさらさ 小平市小川東町5-2-12-1番地 Tel 042-313-2217



未ぬか石鹼作業

サングリーン



仲間紹介

ひとりひとりが太陽



就職までの道のり

R・Tさん
(サングリーン)

サングリーンに通つているものです。サングリーンに通い始めたきっかけは、清掃の仕事をしていたのですが辞めてしまい、そこから生活リズムが崩れてしまふたのと新しい就職先を探すためでした。

私は、何事も続けることが苦手でした。やり続けないことで後悔もたくさんしてきました。例えば勉強とかです。あとあと後悔して毎回落ち込んだりしていまして。なので、その経験を活かしてどんなに体調が悪くてもサングリーンには毎日来るようになります。

具体的にサングリーンでは、縫製の仕事をしていましてが、最近は米ぬかせつけんを作る作業や、また私は就職をするならばやはり

清掃の仕事がしたいというものです。サングリーンの清掃の仕事がしたいという気持ちがあり、そのためにはサングリーンの清掃作業にも取り組んでいます。また、籠製の作業でも最近はインターロックもやつていてまつすぐ籠うのが難しいですが、コツを掴みはじめました。やはり、いろいろな経験をすることは大事だと思つていて、それが自信にもつながっていくと自分では思っています。

サングリーンに通いながらいろいろと目標なども立てて頑張っています。将来は就職をしてそこで長く続けられるよう頑張つていきた

一月に、あさやけ作業所が行つてている法人内での交換研修として「共同ホーム一歩」で三日間の実習をしました。研修先として一步を希望した理由は、日中作業所に通所している人たちがホームでどのように過ごしているのか、またその生活を支えていく上でどんなことを大切にしているのか、ということを少しでも窺い知れたら、という思いからでした。

実習をする前は入居者同士でどんな関わりや楽しみをもちながらすごしているのだろうか、職員はどんな感じでその中に入つていついるのだろうか、印象に入つていましたが、印象漠然と考えていましたが、印象としては入居者それぞれが好き好きにすごしていて、作業所のようにみんなと一緒に何かする、というよりも基本的には一人ですごしている印象でした。食事で集まつて少し顔を合わせる時間はあります、あとは自室でテレビを観ながら絵を描いている人や音楽やラジオを聴いている人、基本的には一人で過ごしている様子でした。

部屋の中も整理されていたり、荷物や趣味の物が所狭しとおかれていますが、人によつて様々で、ちょっと片付けた方が良いんじゃないかとおせつかいしたくなる部分もありました。

交換研修でグループホームの生活を体験しました

あさやけ作業所

職員 増田 佳史

でも帰つてきたら好きな物にかこまれて一人でホッと気楽な時間がすごしたいのですよね。暮らしの場はまず落ち着ける場所であつてほしいですし、実際自分の部屋はとこととも他人には見せられないような、しかしとても落ち着ける空間のは間違いないです。

職員含めスタッフが行う朝の更衣などの介助や送り出し、夕方の受入から入浴などの介助、合間に訪問看護やマッサージへの対応や服薬管理の他、洗濯や献立作りなどやることは多岐にわたり業務のタイトさが窺えました。また、作業所と違う勤務態勢の関係上全員そろうことなくアルバイトの学生も一緒に働くので、入居者の様子の引継ぎや申し送りは業務日誌等でしつかり行われているようでした。

短い期間で、ほぼ見学という形でその様子に触れたにすぎませんが、一步では最低限の安全や衛生面に配慮しつつも個々人の事情・ベースに合わせた生活が大切にされているのだなと感じることが出来た貴重な経験となりました。



還暦を祝う会 開催しました

坂田純生さん 荒井和美さん おめでとうございます



還暦を祝う会

坂田 純生さん

坂田さん還暦おめでとう！

「ほら、純生！ちゃんとしなさい」きっと天国のお母さんは、こんな言葉で還暦を喜んだと思います。あさやけ作業所に入ったのは44年前。今のあさやけ作業所の建物ができたときに、あさやけの仲間になったそうですね。よくあさやけ便りを見ているのは、たくさんの仲間たちとの思い出を、振り返っているのかな。今のあさやけは、「楽しい…くないです」と笑顔で答えてくれましたね。これからも、楽しみと一緒に見つけましょうね。お母さんは、天国から純生さんがあさやけで頑張っている姿を、いつまでも笑顔で見ていて思いますよ。



坂田純生さんの作品
しろくま班職員 廣瀬より

昨年夏、坂田さんのお母様が天国に旅立ちました。生前から「いつもありがとうございます」と明るく職員に接していただきました。日頃からあさやけの行事・父母会に積極的に参加され、長年ときわ会を支えていただきました。坂田さんは週末帰宅してお母様と過ごすのを楽しみにしていました。今はお母様に会えなくなり、はじめは元気のない様子でしたが、休日はヘルパーさんと外出を楽しみ、日々過ごしていくうちに落ち着いてきました。これから的生活について坂田さんに聞いたところ「おじいさんになってもこげらでくらしたい」と書いてくれました。そんな気持ちに応えられるよう一緒に生活を作っていくたいと思います。

共同ホームこげら職員 持田より



坂田さんの若い頃

純生の還暦のお祝いを催してもらい、ありがとうございます。親戚一同、還暦を迎えたこと感激しています。色々なことがありながらも、人生の一つの大きな節目を乗り越えるのだなと感慨です。あさやけ作業所、共同ホームこげら、これまで関わって下さったみなさんのおかげだと思います。ありがとうございます。

後見人の相山さんより



うぐいす班の仲間と

荒井 和美さん

あ～大満足！

2016年に週2日から通所を始めた荒井さん。入所施設から通っていましたが念願叶って昨年11月にグループホームに入居できました。一生に一度のお祝い事、「どんな格好しようか」と相談。一度もきたことがない着物を着たいということで、一緒に貸衣装店に出向き着物を選ぶことから始め、当日を楽しみに待つ毎日。みんなから「似合っている～」「可愛い」と声をかけられ満面の笑顔。得意の歌声も（いつもは照れて歌わないのだけれど）披露。会の後、お店では赤いドレスも着て記念撮影。これからも、仕事も頑張ってもらいたいながら、荒井さんの生活が彩り豊かになっていくよう、一緒に生活を支えていきたいと思っています。



うぐいす班職員 重松より



作業所から戻ると開口一番、「お風呂は誰が入っているの？」と。お風呂が大好きで「お手伝いしましょうか」の声かけでは「自分で洗う」と。身体をシャワーで流し、シャンプーは2回洗い。湯船にゆったり浸かるのが好きですね。お食事は、一番好きなのはコロッケ、そしてピザにフランクフルト。他利用者さんにも、毎朝出かける際に「登校時間です！」と言って玄関で送り出しあれ、すっかりホームにも慣れましたね。いつまでも、お元気で楽しい生活をされることを願っています

グループホームやまびこ世話人一同より

春 CAZE CAFÉ にお越しください！

あさやけ風の作業所こすもす班では、パンやスコーン、パウンドケーキ等の様々な焼き菓子づくりを行い、CAZE CAFÉ（喫茶店）の営業も行っています。

お陰様でCAZE CAFÉは感染症対策を行いながら元気に営業しています。「久々に来られたわ～」と言われるお客様も多く見られています。

さて、春が近づいてきていますが、CAZE CAFÉでは期間限定商品として桜のパウンドケーキの販売を開始しています。桜の香りのするケーキは毎年好評です！ぜひ味わってみてください。

店頭には焼き菓子の他に、ブローチや鍋敷きなどの自主生産品も豊富にご用意しておりますので、ご来店お待ちしております。お電話での注文も受け付けておりますので、お気軽にお問い合わせください。小平市中島町3-8 TEL 042-349-2366（あさやけ風の作業所）



あさやけ喜平橋食堂 竣工間近 5月1日オープン予定



みなさんも茶間茶間に足を運んでみませんか



茶間茶間

茶間茶間とは

大人も子供もお茶飲み感覚で気軽に集える“まちの茶の間”として2021年にスタート。「憩い・語らい・学び・表現する」をコンセプトとした、みんなでつくる会員制シェアスペースです。一橋学園近辺にお住まいの方は、豊生画廊といえばおわかりかもしれません。そこにはあさやけは会員として参加。きっかけは「CAZECAFEなかまちのカレーの付け合せのピクルス」。今は月1回、第三月曜火曜に行われる「CHAMACHAM MARKET（チャマチャマーケット）」に出店しています。

あさやけでつくる雑貨や創作品を中心に、楽しい出店をめざしています。街の人との出会い、一緒に出店している人たちとの出会い、初めて会うけれど初めてじゃないような、そんなふれあいが魅力のマーケットです。人の輪が少しずつ広がっていけたらうれしいですね。みなさんもぜひお越しください。茶間茶間では、イベントも開催できます。いつかあさやけのみんなの作品展やワークショップ、トークショーなんかができるといいな。



米ぬか石けん

米ぬかで作った石けんで、着色料、防腐剤、保存料など一般的な添加物は不使用になります。

米ぬかを主原料としているため、人と環境にやさしいせっけんなのでぜひお買い求めください。



セモラ 250円



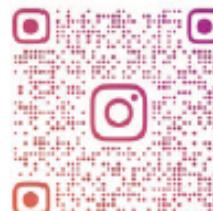
アクアモック 300円



Instagram

Instagram を始めました。

製造工程なども見られるため
ぜひご覧ください。



SANGREEN2012

ご注文はサングリーン 小平市小川町1-943 電 042-345-1585

■感染防止のため、新聞・雑誌等の回収品は玄関前にお出しください。ご協力をよろしくお願いします。回収時間は午前9時から12時30分になります。

廃品回収のお知らせ

2月の廃品回収の回収量は8,120kgでした。内訳は新聞5,350kg、雑誌・ダンボール2,770kgです。収益は小平市の資源回収補助金も含めて102,670円でした。

次回は4月16日(土)が回収日です。

雨天の場合は中止とさせていただきます。